

●入佛記念法要祈禱会・柴燈大護摩供 中止のお知らせ

合掌 お大師さまのお陰をいただき、日々健やかに、気付きと導きをいただいている事と存じます。

また宥善和尚の初盆を迎えた。壇信徒の皆様に関わる故人、先祖、水子諸靈の佛果菩提を重ねてお祈り申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの出現から、先の見通せない状況が続いております。

つきましては集団感染の予防から、今年度10月25日に予定しておりました入佛記念法要・柴燈護摩・火渡り修行を、中止する事にいたしました。大変楽しみにされていた皆様には、誠に申し訳なく存じます。来年度の柴燈護摩は、盛大に行いたいと思っております。

欧米諸国に比べると日本における死者数は少ないものの、以前に比べると、予測しない突然の死や病気のリスクが高くなっていることは確かです。家族友人の大きさを再確認いたしましょう。困っている人がいたら助け合いの精神で、また御高齢、持病持ちの方を護る気持ちで、手洗い、マスクをして過ごしましよう。

●疫病退散。お写経奉納の勧め

疫病や国難の折には写経が良い。ただ何もせず、不安に日々を過ごしていくても未来は明るくなりません。日々の行いが未来を作ります。写経奉納の功德は枯れた畑に撒く肥料と同じです。未来により美味しい実をつけるべく、心を込めて般若心経のお写経をお寺に奉納いたしましょう。

また供養されない先祖、水子、人、動物、魚が増えています。六道衆生の供養を心に念じてくださいませ。小さな功德積みが社会を成熟させていきます。ひとつひとつを丁寧に生きる中、自身に必要な気付きが得られます。

●大般若波羅蜜多經転読法会のご案内

新型コロナウイルスの蔓延や天災など、世界的な危機を回避するために、今こそ大般若經転読法会を勤修し、大般若經の功力によつて國家安寧、疫病退散、そして皆様の心願成就を祈念いたしましたく発願いたしました。

江戸時代の大般若經は、今回の法会に修復が間に合わないため、府中市の「十輪院」様のご厚意により大般若經をお借りして勤修いたします。

時節がら感染予防のため、フェイスブックライブでの配信をいたしますので、なるべくご参拝をお控えいただき、ご自宅からご一緒に祈りください。

- 日程 10月22日 前行（開白）
- 10月31日 結願
- 11月1日 大般若波羅蜜多經転読法会



●大般若波羅蜜多經とは

『大般若經』は、全600巻という大部の經典で、西暦630年頃、玄奘三藏法師がインド等へ16年の旅の末、それらの般若經典群を中国へ持ち帰り、更に玄奘自ら翻訳の指揮を取つて4年の歳月を掛けた漢訳し、西暦663年『大般若波羅蜜多經』が完成しました。この經典を供養すれば至上の幸福がもたらされるとされ、古来より除災招福・國家安泰を願うために盛んに供養されてきました。日本では、文武天皇の大宝3年(703年)3月、大官大寺・藥師寺・飛鳥寺・川原寺の四大寺で初めて大般若經の法要が勤修され、大平7年(735年)に大般若の転読会が恒例化されたということが正史に記されています。

『大般若經』は大体50巻ずつ12箱に納められ、法要では一箱を一人の僧侶が受け持ります。本来、經典は読み上げるものですが、一人あたり50巻を全て読み上げるのに、2日間飲まず食わずの状態でようやく完了ということになってしまいます。

しかし、それでは負担が大きいため、經題と經の一部を読む「転読」という方法が奈良時代より行われ始めます。「転読」の名称は卷物であった經典を転がして經、真言を唱えたことに因みます。經典の流布にしたがい、木版印刷が盛んに行われるようになると、經典は卷物から折本へと変わっていきました。

現在の転読法要は、導師の「大般若」の発声と共に、僧侶各人が大声で經典の題目・訳者を唱えながら折本經典を空中に乱舞させ、読み終わると元の状態に収められます。この転読の際に出る梵風に当たると、一年間は無病息災になるといわれています。

広大なる功德力は、『大般若經』に出てくる仏・菩薩などはもちろんのこと、日本中のあらゆる神社の主宰などにも回向しており、一切の生きとし生けるものの煩惱を焼き、寿命の無限なることを祈り、智慧を得て心安らかに生きることを願う内容となっています。



まん中の仏さまはお釈迦まで、お釈迦さまの右手前に、文殊菩薩。

智慧を代表する仏さまです。左の方に、普賢菩薩。仏さまの慈悲の象徴です。お釈迦さまの左右に八人づつ、剣や槍や斧などを持つた恐ろしい顔をした方が描かれておりますが、これは十六善神と申しまして大般若經を守護し、仏法を信ずる皆さまを護つてくださる方々のお姿です。このほか、法涌菩薩、常啼菩薩、ともに大般若經に深い因縁のある菩薩さま方です。それから一番前方の方、向つて右に、お經を沢山背負つたお坊さんがおられます。この方が玄奘三藏法師です。玄奘三藏法師と向き合つて左の方に、深沙大将という冥界につながる鬼神ですが、玄奘三藏の命を救い、恶心を捨てて善心を起こし、仏法守護神の一員として祀られています。

この一事を以つても、大般若經の功德力がいかに大きいものであるか玄奘三藏という人がいかに徳の高いお方であつたかがわかります。



●江戸時代の大般若波羅蜜多經600巻が奉納されました

この度、縁あって江戸時代（今から336年前）の大般若經600巻がお寺に奉納されました。

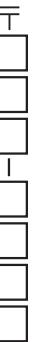
『大般若波羅蜜多經』は、今の日本の大乗佛教の基礎的教義が書かれている、長短様々な「般若經典」を集成した經典です。

この大般若經が奉納された御縁を考えますところ、世界中に蔓延する疫病・度重なる大災・國家規模の争いなどを、この大般若經の功德によって回向し、皆様の安心立命のためにお祈りする事と感じました。

しかしながら奉納いただいた大般若經ですが、年月を重ねてはるだけあつて紙の糊がはがれたり、虫食いがあつたり、表紙の貼り替えなど修繕が必要な状態です。修繕には時間がかかるため、完成したあかつきには「大般若經転読祈祷会」を勤修しようと考へています。

●大般若肌守り 一体 一千円也

この法会を期して、祈禱札（別紙にてお案内します）を用意いたしましたが、日頃から身につける「大般若肌守り」も合わせて御祈念いたしますので、必要な方は左記にご記入のうえ、お申し付けください。また十日間の前行祈禱いたしますので、お早めにお申し込みください。お守りのお受け取りは祈禱札と同じで、後日すべて配達いたします。

御住所			
			
			
			
			
			
TEL() -			
御芳名		お守りの 個数	
			がなり
		体	

お受け取り方法

（御札はすべて配達いたしますが、やむを得ずお寺でお受け取りの方はチェックを入れてください）

お寺で受け取る

- お申し込みは、ファックス・現金書留で送付ください。
- 振り込みの場合は同封の郵便払い込み用紙をお使いください。



●お守りの中には
釈迦三尊・十六
善神等のお姿と
秘密の陀羅尼が
入っています。

大般若波羅蜜多經転読法会

祈禱札のご案内

4

例年では一年間の特別祈願を柴燈護摩でお祈りさせて頂いています。別紙ご案内の通り本年は大般若經転読法会を勤修し、祈念させて頂きます。特別祈願を申し込まれる方は、住所・氏名・ご祈願内容（御札に書き込むスペースにより祈願内容は二つまで）をご記入の上、なるべく10月10日までにご返送ください。

10月21日より毎日、大般若転読にて祈祷した御札を授与いたします。御札のお受け取り方法は後日すべて配達いたします。

昨年の柴燈大護摩供の古札は「お焚きあげ供養」いたしますので、お寺に郵送ください。
ご不明な点は、お寺へお問い合わせください。

九月吉日

石鎚山真言宗 日切大師 弘元寺 合掌

◎特別祈願札 小 壱萬円

（長さ三十cm）

◎特別祈願札 中 參萬円

（長さ四十六cm）

◎特別祈願札 大 五萬円

（長さ五十五cm）



※更に大きな木札を願われる方は、

ご相談ください。

大・中・小

御芳名
がふり

祈願札の
大きさ

御住所

〒
□
□
□
□
□
□
□

TEL() -

祈願内容 (2つまで)		
・当病平癒	・心身健全	・良縁成就
・商売繁盛	・社運隆昌	・交通安全
・大師守護	・報恩感謝	・その他（ ）
（御札はすべて配達いたしますが、やむを得ずお寺で お受け取りの方は□チェックを入れてください）	□お寺で受け取る	

○お申し込みは、ファックス・現金書留で送付ください。

○振り込みの場合は同封の郵便払い込み用紙をお使いください。